

多血小板血漿 PRP(Platelet-Rich Plasma)療法のご案内

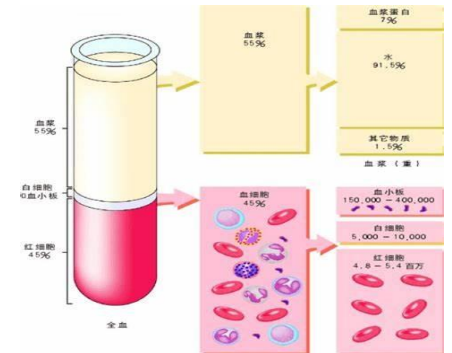
対象疾患名：変形性膝関節症

2023年9月より、本治療を開始いたしました。

このたび、再生医療法（再生医療等の安全性確保等に関する法律第40条第1項）の規定に則って「再生医療等提供計画」に関する届出を近畿厚生局へ提出し、2023年5月18日に受理されました。

多血小板血漿（PRP）とは？

血液の中には、傷を治す働きを持つ「血小板」という成分があります。血液を採取し、遠心分離機と特殊なキットを使用して、この血小板を高濃度に濃縮し、活性化させたものがPRP（多血小板血漿）です。PRPには、たくさんの成長因子が含まれていて、細胞の成長を促進する力があります。この力が、人の本来持っている治療能力を引き出し、傷んだ関節軟骨・靱帯、滑膜などの治療をうながすと考えられています。

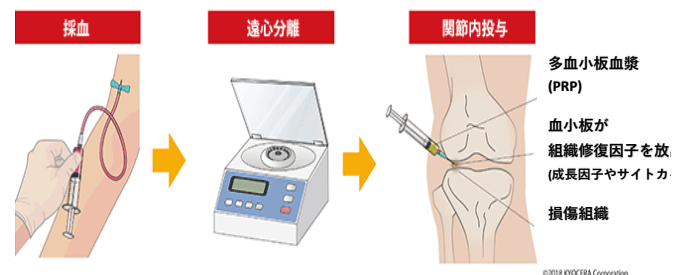


PRP療法について

患者様ご自身の血液から作成したPRPを患部に注射する治療です。患者様ご自身の血液を用いるため、免疫反応の起きる可能性は極めて低いと考えられます。また、採血と注射のみで終わるため、患者様の体への負担も少なく済みます。効果の持続期間には個人差があります。

- ①患者様の血液を治療に適した量だけ採取します。
- ②血液を遠心機で、特殊なキットを使い遠心分離して、PRPを精製します。
- ③PRPを注射器で患部に注射します。

PRP療法イメージ図



治療にかかる費用について

PRP療法は、公的保険適用外の”自由診療(自費)”になります。まずは、本治療の適応であるかを診療するために、一度通常の受診をしていただきます。治療の適応がある場合には、改めて治療日を決めて予約します。

	片膝	両膝
PRP初回実施時	180,000円	350,000円
(以降) 各回機能評価/回数	自由診療 (10割負担)	

※上記料金には、別途税が上乗せされます。

